

2026 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 I D ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 兼 グループ最高経営責任者
船越 真樹
(コード：4709 東証プライム)
問合せ先 取締役 兼 専務執行役員 コーポレート戦略部長
原 尚子
(TEL. 03-3262-5177)

インフォメーション・ディベロプメント、 医療機関向け AI マスキングツール「ID-AI Masky」の提供を開始

当社の連結子会社である株式会社インフォメーション・ディベロプメント（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 宮澤 拓哉 以下、ID）は、AI が医療画像に含まれる個人情報を自動で検出・マスキングする医療機関向けツール「ID-AI Masky」の提供を 2026 年 8 月より開始します。

本ツールは、医療分野特有の画像パターンを学習した専用 AI により、レントゲン写真や顔写真などに含まれる目元や患者番号を自動で検出し、高い精度でマスキング処理を行います。院内完結型の完全オフライン環境で稼働し、処理データを保持しない設計のため、外部にデータを送信することなく安全に利用できます。



元画像



データ処理後

※掲載画像は、著作権処理済みのデータを使用した生成サンプルです。実在する患者画像ではありません。

ID は、2024 年 2 月より大学病院向けに本ツールの試験導入を進めてきましたが、このたび開発が完了し、医療機関全般を対象とした提供を開始する運びとなりました。

※関連リリース

- ・2024 年 2 月 [大学病院向け試験導入の開始に関するリリース](#)

■提供の背景

近年、DXの加速にともない、医療分野における診療情報や医療画像データの二次利用・分析ニーズが高まっています。一方で、医療現場では個人情報保護の観点から必要となる匿名化（マスキング）作業の多くが依然として手作業に依存しており、作業工数の増大、品質のばらつき、情報漏洩リスクの増加といった運用上の課題が、医療データの利活用を進める上で大きな障壁となっています。くわえて、患者の顔写真や個人情報を含む画像を手で確認・加工する作業そのものが、担当者にとって心理的負担となっているケースも少なくありません。

IDはこれらの課題に対応するため、AI技術を活用した「ID-AI Masky」を開発しました。本ツールの提供をつうじて、医療データの安全な利活用を支え、匿名化業務の負担軽減と個人情報保護の強化を支援し、医療の研究・教育・発展に貢献していきます。

■医療機関向け AI マスキングツール「ID-AI Masky」の主な機能・特徴

1. AIによる個人情報の自動検出およびマスキング処理（医療画像・PDF・Office 文書内画像対応）
2. 完全オフライン環境での運用、および処理データを保持しない設計による安全性の確保
3. AIが検出・マスキング処理を行い、人は最終確認のみという簡単3ステップ（検出→加工→確認）
4. 大量データの一括処理による大規模な二次利用ニーズへの対応

サービスの詳細は、以下をご覧ください。

URL：https://www.idnet.co.jp/service/ai_masky.html

■IDグループについて

IDグループは、1969年の創立以来、ITシステム運用やアプリケーション開発をつうじて、金融機関、ライフライン、交通・運輸をはじめとした社会インフラを支えています。安定した経営基盤と、顧客ニーズに寄り添った伴走型の支援は、投資家・お客さまから高く評価されてきました。

これからも技術力と人間力を柱として、マーケットを地球儀でとらえた新たな事業領域の開拓を推進し、グループミッションである「Waku-Wakuする未来創り」に取り組みます。

【お問い合わせ先】

株式会社インフォメーション・ディベロプメント

担当部署：コンサルティング事業本部、AIスマートソリューション部

電話番号：03-3262-1734

メールアドレス：marketing@idnet.co.jp

URL：<https://www.idnet.co.jp/>

以 上